

Yonago East Weekly



【多様性を活かしながら会員満足度と輝かしい未来の実現を目指す】

- 創立／1968年4月24日 ● 事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel(0859)32-5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ● 例会場／ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel(0859)36-1111
- 会長／足立博俊 ● 幹事／中村 剛士 ● 会報／田中美希

【出席報告】会員数：110名

出席数：66名 欠席数 36名
出席免除会員8名：荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君 宮本(守)君 高橋(孝)君 小谷君 植田君 野津君

出席率 66.03 %

【メーキャップ】

10/5 会員7名 国際奉仕委員会・芸場委員会
10/8 会員4名 会長幹事懇談会

＜幹事報告＞

- ・本日、坂口地区ガバナー公式訪問例会
- ・10/4-5地区大会お礼
- ・10/19 秋の大山一斉清掃
- ・次回例会 10/29
- ・11/5 100%出席例会
- ・10月休会 10/29

スマイル52,000 円 (498,000円)

創立記念日祝：中村君 角田君 伊藤祐介君
本人誕生日祝：川端恵美子君 尾沢裕子君
田中美希君 小椋理佳君

○本日訪問させていただいております。坂口地区ガバナー

○先日の地区大会にて在籍50年表彰を受けました。ありがとうございました。種田進君

○9/23 5RC親睦ゴルフコンペにおいて成績はいまいちでしたがすばらしい運に恵まれました。長棟信泰君

○9/23 5RC親睦ゴルフコンペにて女神に微笑んでもらいました。高田君

○9/23 米子東RCコンペにて優勝することができました。ありがとうございました。石川君

【会長挨拶】



10月4・5日の地区大会へ多くのご参加をいただき、厚く御礼申し上げます。特に、10月4日のポリオ撲滅広報ライドでは、雨天の中90キロを完走された上森元会長、松浦副幹事、遠藤理事、前田会員の4名をご紹介します。日本海新聞にも掲載され、ロータリーのポリオ根絶への取り組みが広く認識されたことを嬉しく思います。併せて募金活動にもご協力いただき、たくさんの募金（モーニング）をお寄せいただきました。心より感謝いたします。また、地区大会で坂口元昭ガバナー特別賞を二つ受賞された種田さんのご栄誉をご披露します。続いて、米子東ロータリークラブの強み・特徴を9項目に整理し、共有します。1点目は会員数の多さ（現在110名）で、2690地区で3番目。2点目は女性会員の多さ（12名）で同地区2番目。3点目は質の高い多様な会員が集うこと。4点目は芸場RCとの約17年に及ぶ交流、5点目は阿南南RCとの同様の長期交流で、いずれも大切な財産です。6点目はクリスマス家族会など家族を含む親睦活動の充実。7点目は昼の例会の活気と、会員同士が声を掛け合う雰囲気良さ。8点目は作文コンテストをはじめとする奉仕活動の熱心さで、米子市の中学2年生対象の作文コンテストは今年で23年目の伝統行事となり、米子松陰高校インターアクトクラブの支援も継続しています。最後に、地区補助金を当初から毎年活用している点を挙げます。以上の通り、当クラブには強みが数多くあり、互いに実感しながら楽しく活動を続けていきたいと思います。会長として、これらの強みを今後の活動へ積極的に生かしてまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

【会長幹事懇談会】
坂口地区ガバナー・坂本地区代表幹事・足立会長・今出副会長・中村幹事・松浦啓介副幹事
参加



【坂口地区ガバナー公式訪問例会】
来訪：坂口地区ガバナー・坂本地区代表幹事・鹿島地区副代表幹事（米子南RC）



米子東ロータリークラブ
坂口元昭ガバナー公式訪問例会



2025年10月8日（水）12:30～13:30 ANAクラウンプラザホテル米子



よいことの
ために
手を取りあおう



2025-26年度 国際ロータリー会長



フランチェスコ・アレツツォ氏
（イタリア・ラヴェンナ所属）

親愛なる友人の皆さま

2週間前、私は自宅の居間で孫たちと遊んでいました。その数日後、私はカルガリー行きの飛行機に乗り、この素晴らしい組織を率いるという突然の責任を負うことになりました。人生はあっという間に過ぎますが、自分がいるべき場所に導いてくれるものです。

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います。よいことのために手を取りあおう。シンプルながら、力強いフレーズです。ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。（中略）

私が若き職業人としてロータリーに入会したとき、役に立たいと強く思っていました。人前で話すことを恐れていたロータリアンの仲間たちが私を信頼し、さまざまな役割を担う背中を押してくれました。そうする中で、ロータリーが私の生を変えました。ロータリーは、勇気と目的を与えてくれました。何よりも、皆さま、すなわち世界での友人、チーム、ファミリーを与えてくれました。

友人の皆さま、引き出しの奥にしまっていた夢、特に大きな大団円までやり遂げたいと思っていた夢を、取り出すときが来ました。その夢に光を当てましょう。クラブ、地域社会、そして世界のために、よいことのために手を取りあおう。それはありませんか。ロータリーとして奉仕するだけでなく、喜び、愛に満ちた人生としたいでしょう。愛と感謝を込めて

2025-26年度国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツ



2025-26 年度 RI 会長メッセージ

「UNITE FOR GOOD」

「よいことのために手を取りあおう」

世界の地域社会におけるロータリーの奉仕活動を強化することの重要性を強調し、成長のためのキーワードとして「革新」「継続性」「パートナーシップ」を挙げました。

最優先課題：会員増強 Grow Rotary

1.革新（Innovation）

「テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて変化する必要があります。革新こそが、変化することの世界に私たちが適応する手段なのです。」

2.継続性（Continuity）

「継続性とは、一面ではなく連続である。地区リーダー同士が連携し、年度を超えてロータリーの未来を見据えることで、長期的な成功の基盤が築かれる。」

3.パートナーシップ（Partnership）

「分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を築かせましょう。」

国際ロータリー第2690地区

2025-26年度

地区目標

地区ガバナー 坂口元昭

本年度、国際ロータリー第2690地区では、地域社会とつながり、未来を担う青少年の健全育成を軸とした青少年奉仕活動を大きな柱とし、さまざまな奉仕活動に取り組んでまいります。なかでも、インターアクトやローターアクトといった若い世代が、地域や国際社会の中で自ら考え、行動し、リーダーシップを育む機会を、各クラブの皆さまと連携しながら創出していきたいと考えています。

2025-26年度 RI 第2690地区

【重点地区目標】9項目

1. クラブ優秀賞の達成（旧ローター賞）
2. インパクトのある青少年奉仕活動の実現
3. 公共イメージの向上（EndPolioとPolioDay）
4. 会員増強：各クラブ純増1名以上

2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）

5. ロータリー財団への支援

6. 米山記念奨学会への支援

7. ロータリーカードの加入促進

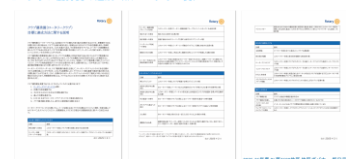
8. 地区大会への参加

9. 2026年国際大会への参加 台北
(2026年6月13日-17日) 1グループ：10名以上

2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）

2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

1. クラブ優秀賞の達成（旧ローター賞）



2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

2. インパクトのある青少年奉仕活動の実現



2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

3. 公共イメージの向上（EndPolioとPolioDay）



2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

4. 会員増強：各クラブ純増1名以上

ロータリークラブは、全世界200ヶ国以上に約46,000のクラブがあり、約1万人ロータリーアンとローターアクトが在籍し活躍しています。

日本全体でのクラブ数は2,194クラブ、会員数83,251人。

第2690地区は65クラブ、2855人（2025.7.1推定）

2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）

2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

5. ロータリー財団への支援

- ・毎次基金への寄付（150米ドル/人）
- ・ポリオプラスへの寄付（30米ドル/人）
- ・災害支援基金・恒久基金・大口寄付
- ・ポリオプラス・ソサエティー加入促進（1グループ：新増加入1名以上）
- ・ポリオプラス・ソサエティー加入促進（1グループ：新増加入20名以上）
- ・その他

2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）

15-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

米山記念奨学会への支援

	2021-22年度	2022-23年度	2023-24年度	2024-25年度
会員数	2,042人	2,049人	2,049人	2,049人
1人あたり年間平均収入	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
寄付総額	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
1人あたり年間平均収入	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
寄付総額	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
1人あたり年間平均収入	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
寄付総額	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円

注1：本表は、各年度1月1日現在の数値を示す。注2：本表は、各年度1月1日現在の数値を示す。注3：本表は、各年度1月1日現在の数値を示す。

2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）

坂口もとあきCHANNELの活用

映像によるロータリーの魅力発信、青少年活動・クラブ紹介・社会貢献、内外への発信強化と公共イメージ向上



2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）



坂口地区ガバナーの資料をデータで確認されたい方は事務局まで

2025-26年度 RI 第2690地区 【重点地区目標】9項目

9. 2026年国際大会への参加 台北
(2026年6月13日-17日) 1グループ：10名以上



2025-26年度 RI 第2690地区 重点地区目標（旧ローター賞）